

介護老人保健施設とね

デイケア通信『なないろ』

春のもちつき大会

春の行事として、3月24日（木）に餅つき大会を行い、昨年同様、老健入所の皆さんと合同で盛大に行うことが出来ました。当日は、ボランティアさんの協力のもと、入所者49名、デイケア36名、その他職員と、なんと100名以上の参加がありました。

餅つきといえば昔から男の仕事！男性陣はさすが“昔取った杵柄？”と申しましょうか、杵を持つ姿はシャキッとカッコ良かったです。また、女性の方も職員に勧められ頑張ってお下さり、『餅つきをしたのは初めて！とても良い記念になりました。』との感想も聞かれました。応援の皆さんもとても元気良く『ヨイショ！ヨイショ！』の掛け声がホール中に響きました。



お餅の種類は「あんこ」「きな粉」「からみ(大根)」の3種類用意し、その他に「甘酒」「白菜漬」「お茶」を準備しました。

さて、肝心のお餅ですが、残念ながら臼の状態が悪く、衛生上食用には適さないとの判断から、召し上がっていただいた餅は、機械でつきましたが、ボランティアの皆さんが手際よく、美味しく作ってお下さり、出来立てが配られました。つきたてのお餅を食べた皆さんは『おいしい！』『うまい！』とお替りをされる方もいました。



編集後記

桜も咲き良い季節になりましたね。しかし季節の変わり目は体調を崩しがちです。早寝早起きで心身のバランスを整えましょう。文責高橋

